

EJ Carbonboard



EJカーボンボードは、建材トップランナー制度の対象になることを見据えた高い熱伝導率を実現した高断熱プレミアムEPSボードです。

EJ Carbonboard 概要

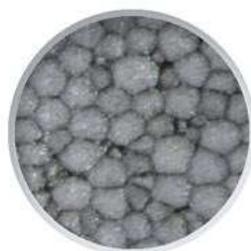
EJカーボンボードは、原料であるビーズの時点で多くのカーボンを含んでおり、また製造時の重合工程で追加の断熱材を添付することで発泡させても配合のムラが無く安定した断熱性能を維持し、更に従来のEPSに比べ10～20%も高い断熱性能を有します。



多くのカーボンを含んだビーズ



追加の断熱材で発泡後もムラがなく安定したビーズ



断熱性能が向上したカーボンボードの成形品



EJ Carbonboard 特性

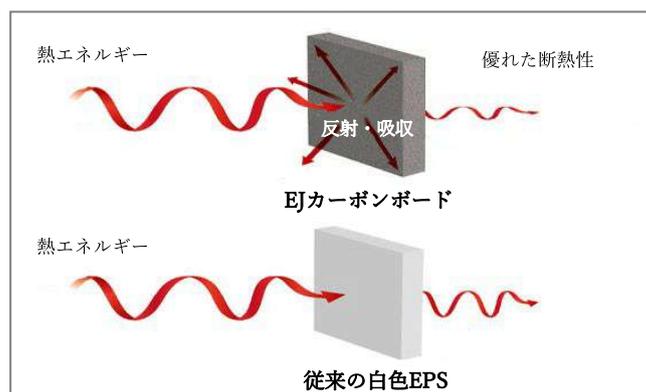
- ◆ 熱反射・遮熱機能及びEPS内の空気による断熱性能の向上
- ◆ 多種多様な外断熱工法に対応でき、断熱性能を向上させる拡張機能
- ◆ 感染症や細菌の増殖抑制性能（抗菌性及び抗真菌性）
- ◆ 防音性と衝撃吸収性
- ◆ 難燃性
- ◆ 吸水性の低減



EJ Carbonboard 断熱性能

■ 熱反射・遮熱機能

EJカーボンボードは、EPSセル内の空気による断熱効果に加え、優れた熱反射・遮熱機能により、従来の白色EPSに比べて優れた断熱性能を発揮します。



■ 高い熱伝導率

製造時の重合工程で追加の断熱材を添加し、高い熱伝導率を実現した高断熱プレミアムEPS樹脂です。従来の白色EPSよりも10~20%高い断熱性能を有します。

熱伝導率試験結果	熱伝導率 [W/(m.K)]	
商品名	3号品	4号品
従来の白色EPS	0.0380	0.0371
EJカーボンボード	0.0303	0.0324



現在、EPS断熱材は建材トップランナー制度の対象外ですが、3号品においてはすでに押出法ポリスチレンフォーム断熱材の2022年度目標基準値 0.03232、また2030年度目標基準値である 0.03036も達成している高断熱プレミアムEPSボードです。

EJ Carbonboard 難燃性・防音性・その他の特性

EJカーボンボードは、16kg/m²以上の密度で製造され、従来のEPSよりも収縮・膨張が最小限に抑えられた難燃性の高断熱プレミアムEPSボードで寸法安定性と断熱性能に優れています。

この高密度、断熱性、寸法の安定性により、気温差の激しい環境でも隙間やひずみが最小限となり防音性能、衝撃吸収性が向上し、断熱不良も防ぐことができます。

また、吸水性も低減します。



EJカーボンボードは、隙間のない断熱面を実現。断熱性能と防音性能に優れています。

EJ Carbonboard 感染症や細菌の増殖抑制性能

製品名	細菌の検出数(%)				
	アスペルギルスニガー ATCC 16404	スタフィロкокカスア ウレウスATCC 6538	エシェリヒア・コリ ATCC 25922	シュドモナス・アエルギ ノーサ ATCC 27853	カンジダ・アルビカンス ATCC 10231
従来のEPS	77.5	70.2	75.8	73.2	72.2
EJ Carbonboard	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1

製品名	アスペルギルスニガー ATCC 16404	シュドモナス・アエルギ ノーサ ATCC 27853	カンジダ・アルビカンス ATCC 10231
従来のEPS			
EJ Carbonboard			



EJ Carbonboard

高い熱伝導率を実現した高断熱プレミアムEPSボード

お問い合わせ先：

EIFS JAPAN 株式会社

URL : www.eifsjapan.com

E-mail : info@eifsjapan.com